

群馬県の絶滅のおそれのある野生生物 植物編(2012年改訂版)

評価区分及び基本概念(2012年改訂版)

「群馬県の絶滅のおそれのある野生生物 植物編(2012年改訂版)」における評価については、次の区分を用いた。  
 なお、これは環境省のレッドデータブック及びレッドリストで用いられている「レッドリストカテゴリー(環境省, 2007)」を準用したものである。

区分	基本概念
絶滅 Extinct (EX)	我が国ではすでに絶滅したと考えられる種(注)
野生絶滅 Extinct in the Wild (EW)	飼育・栽培下でのみ存続している種
絶滅危惧 THREATENED	
絶滅危惧I類 (CR+EN)	絶滅に瀕している種 現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの。
絶滅危惧IA類 Critically Endangered (CR)	ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの。
絶滅危惧IB類 Endangered (EN)	IA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの。
絶滅危惧II類 Vulnerable (VU)	絶滅の危険が増大している種 現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧I類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。
準絶滅危惧 Near Threatened (NT)	存続基盤が脆弱な種 現時点での絶滅危険度は小さいが、生育条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。
情報不足 Data Deficient (DD)	評価するだけの情報が不足している種

(注)種:動物では種及び亜種、植物では種、亜種及び変種を示す。